

支援プログラム(児童発達支援)

事業所名

放課後等デイサービス リビアルプランキッズ

作成日

R6

年

9月

1日

事業所理念		「自立」を目標に、自分のペースで「できる」を増やすサポートをします。		
支援方針		個性を尊重して、日替わりで様々な活動を行い、興味・関心の幅を広げるサポートを行います。		
開所日	月～土	サービス提供時間	月曜日～金曜日 10:00～12:00	
定員	10名/日	送迎実施	無し	
職員体制	常勤:4名 非常勤:5名 計9名	職員の質向上 (会議・研修等)	会議、研修:月1回以上 外部研修:3ヶ月に1回以上	
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	健康状態の維持、状態の把握。 来所時の体温チェックと体調の把握。 荷物を自分のロッカーに入れて、手を洗い、着替える等、日常のルーティンを決める事で生活リズムを安定させる。クッキングはスタッフと一緒に取り組み、料理や家庭でのお手伝いに興味を持ってもらう。		
	運動・感覚	感覚統合を中心に粗大運動→微細運動の順に行い、日常生活の土台となる「立つ」「座る」「バランスを取る」「ジャンプ」などの日常生活動作がスムーズになる様にサポートする。		
	認知・行動	ホワイトボードに1日のスケジュールを絵カードで貼り付けて、視覚にて分かりやすく提示。見通しが持てる環境づくりを行う。自由遊びのおわりや活動の始まりなど場面の切り替え時にはカウントダウンをすることで時間の認知に繋げる。		
	言語 コミュニケーション	レクやプリント、絵本の読み聞かせを通じて文字、数字への興味・関心を持ってもらい、理解に繋げる。絵カードやジェスチャーを使い、語彙力や感情表現を増やすような支援を行う。		
	人間関係 社会性	SSTを通して感情のコントロールを身につける。 順番を守る、ルールを守る、他人の良いところを探す、自分の長所を探す、など活動の中で社会性の向上を目指す。 ミュージックではタンバリンやカスタネットなどの楽器をつかい耳と手の協調。模倣行動の練習を行う。		
家族支援	来所の様子をご家族に連絡帳や口頭で共有。 自宅での支援の相談や支援方針の統一を行う。変化があれば関係機関やご家庭と担当者会議を行う。			
地域支援・地域連携	地域を巻き込んだイベントやボランティア活動を通して、地域との交流を深める。			
移行支援	将来的な移行を見据えた目標や支援内容の設定、及び相談援助や情報提供。様々な活動を通じて本人の興味・関心の幅を広げていただく。			
主な行事	・各種季節イベント クリスマス会、ハロウィン、凧あげ、福笑いなど。			